

たった5年で日本の総面積分の森が喪失 深刻化する世界の森林減少

世界の森林は今、日々減少しています。その原因のひとつが海外で行われている違法で無秩序な伐採。そして私たちが意識せず、紙などの資源を大量に浪費していることが挙げられます。「違法に伐採された木材」があることを知った上で、緑の地球を救うため、私たち美容業界に携わる人間にも今すぐできることがあるはずなんです。



日本にも違法伐採された木材が！

日本の面積の約7割は森林ですが、世界有数の森林大国でありながら、木材・木製品の8割は海外から輸入されています。家具や紙製品など身のまわりだけでも、私たちの生活は多くの木々のめぐみに支えられていることがわかるはずなんです。世界では毎年、北海道の面積と同じぐらいの森林が失われています。その消失のスピードは5年間で日本の総面積分に相当すること。この自然破壊の原因のひとつが、海外で行われている無秩序な違法伐採や持続可能でない森林伐採なんです。保護地域内や許可された面積を超えて森林を伐採して売りさばく業者が後を絶たず、違法に伐採された木材は輸入されて日本で平然と利用されているのが現状です。そんな違法業者が存在し続けるのは、私たちが木材の出所を意識せずに購入するからに他なりません。もし木材製品の使用を通じて、無自覚のうちに私たちが世界の森林破壊や違

- 法伐採に関わっていたら……それはとても悲しいことではないでしょうか。これを読んでくださっている方に、自然破壊を願う人など、ただの一人もいないはずなんです。そこで消費者の一人として、次のことを提案したいのです。
- 1、余計なものは買わず、ひとつの物を長く使う。
 - 2、名刺やチラシなどには古紙を選ぶ。
 - 3、原産地が近くの木を選ぶ(地産地消)。
 - 4、森林認証マークのある製品を選ぶ。



まずは私たち消費者が環境や森林の問題に関心を持たねばなりません。その意識が木材を大量に輸入し販売する企業を動かして、世界の森林破壊にストップをかけるのです。

美容に携わるからいそいでできること

今、森林伐採問題に危機感を持った人たちが集まり、木材がどこから来て、どこで使われるのかを明らかにしようという活動を行っています。それが生態系を破壊しない範囲で森を利用しようとする木材の使い手に働きかけるフェアウッド・パートナーズという活動です。フェアウッド・パートナーズとは、伐採地の森林環境や地域社会に配慮した木材・木製品のこと。この活動では現状の木材調達方法の見直しから、フェアウッドを使うよう企業をサポートするコンサルティングも行っているそうです。コンサルティング先には大手住宅メーカーなどもあり、企業として責任を持ちフェアウッドに取り組みんでいます。美容業界でいえば、コスメなどの化粧箱をな

くすだけでも環境保護に貢献できるのです。日々、消費する名刺やチラシを古紙にするなど、ほんのちよつとしたところに目を向けるだけで消滅していく森林の面積は小さくなっていきます。まずはエコ活動のためにお客様に伝えて、古紙を活用したり、店販品は簡易包装を心がけることからはじめてみてほしいのです。美容のプロフェッショナルとして、人だけでなく地球も一緒に美しくしていきたいませんか？

「人と木～世界の森林を守るため、今私たちにできること」*

世界の森林減少と私たちの暮らしのつながりについて学べる環境教育用の教材を作成しました。対象は中学生以上、DVD(20分)に解説書が付き、無料で配布しています(送料は申込者負担)。また、講師を派遣する出前講座(こちらも無料)も実施しています。森や環境に関心のある方であれば、市民グループや小規模でも構いません。お気軽にお問い合わせください。詳細URL: (ウェブ上でもご覧いただけます) http://www.gef.or.jp/activity/forest/world/dvd_hitotoki.html

*この教材は、フェアウッド・パートナーズが環境省と実施している「木材調達のグリーン化普及啓発キャンペーン」の一環として作成したものです。

木の流れから、未来をつくる。
FAIRWOOD PARTNERS
フェアウッド・パートナーズ

●お問い合わせ
フェアウッド・パートナーズ
<http://www.fairwood.jp>
E-mail: info@fairwood.jp
TEL: 03-3813-9735
(地球・人間環境フォーラム内フェアウッド担当まで)
フェアウッド・パートナーズは、(財)地球・人間環境フォーラムと国際環境NGO FoE JAPAN の共同プロジェクトです。



●特定非営利活動法人ADRA Japan

概要・説明 「ひとつの命から世界を変える」をモットーに、ADRA Japanは、約120カ国にある支部とパートナーシップを築き、国際協力を行っています。世界各地において今なお著しく損なわれている「人間としての尊厳の回復と維持」を実現するために、人種・宗教・政治の区別なく、全人的援助と自立を促す支援を目指しています。
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-11-1
TEL: 03-5410-0045
<http://www.adrajpn.org>



(社)日本ユネスコ協会連盟

●社団法人 日本ユネスコ協会連盟

概要・説明 「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。」ではじまるUNESCO憲章の理念に基づき、全国約300のユネスコ協会と共に活動するNGO。「守ろう地球のたからもの世界遺産活動」・「すべての人に教育を世界寺子屋運動」を行っています。
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-3-1
朝日生命恵比寿ビル12F
TEL: 03-5424-1121
<http://www.unesco.jp/>



●財団法人 地球・人間環境フォーラム

概要・説明 地球環境問題に関する科学的調査・研究、その成果の普及・啓発、政策提言に取り組む非営利の環境団体。気候変動、森林減少など幅広い地球環境問題の解決や持続可能な社会の構築に向けて、行政、企業、NPO・NGO、メディア等との連携・ネットワークづくりを進めながら、分野横断的に取り組んでいます。
〒113-0033 東京都文京区本郷3-43-16
成田ビル3F
TEL: 03-3813-9735
<http://www.gef.or.jp>



●WWFジャパン (財)世界自然保護基金ジャパン

概要・説明 WWFは、約100カ国で活動している地球環境保全団体です。1961年にスイスで設立されました。人と自然が調和して生きられる未来を築くことをめざして、地球上の生物多様性を守ることと、人の暮らしが自然環境や野生生物に与えている負荷を小さくすることを柱に活動を展開しています。ぜひWWFをご支援ください。
〒105-0014 東京都港区芝3-1-14-6F
TEL: 03-3769-1241 (10:00-17:30受付)
<http://www.wwf.or.jp>
©1986 Panda symbol WWF® WWF is WWF Registered Trademark



●特定非営利活動法人 国際協力NGOセンター (JANIC)

概要・説明 国際協力NGOセンター (JANIC) は、地球規模の課題にとりくむNGOや、賛同する企業、個人の皆様でつくる日本有数のネットワークNGOです。NGOの情報を多くの人に届け、NGOと市民、企業、政府、自治体が出会う場を広く提供しています。地球の未来のために今できることを、一緒に考えてみませんか。
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 アパコビル5F
TEL: 03-5292-2911
<http://www.janic.org/>

マンスリー・プログレス ～CSRプロジェクト:Earth Beauty～

いま、社会では企業のCSR活動に大きな関心もたれています。サロンオーナーの皆様においても経営者として、また消費者として大きな関心事のひとつだと思います。そこで、株式会社クエステックでは「非営利団体向け広報活動支援プログラム」を提供します。これは上記に掲げた5つの団体様を2010年4月号より1年間に渡って広報支援させて頂くプロジェクトです。これを機会として読者の皆様にも少しでもご関心をお寄せいただければと思います。(株式会社クエステック CSR推進プロジェクト担当)